

## 第3次千葉市議会運営活性化推進協議会 協議・検討事項について（案）

## 【協議・検討事項】

## 1 委員会機能の充実について

## ① 効果検証・方向性の決定

前議長のもとで試行実施した「所管事務調査の年間調査テーマの必置・活動計画の作成・本会議での委員長の所信表明の実施」について検証し、今後の方向性を決定する。

## ② 委員会機能のより一層の充実を図るための取組

議案等の審査をし、所管事務を調査し、議員同士が直接議論する場である常任委員会には重要であり、「委員会機能のより一層の充実を図るための取組」について議論をしたい。

## 2 議会のデジタル化の推進について

## ① オンライン会議の導入

感染症のまん延や大規模災害の発生などの際に、議員が自宅等からオンラインの方法により委員会に出席できるようにするもの。

オンライン会議の開催や出席にあたっての要件や運用について協議し、導入を進めたい。

## ② タブレット導入の検討・協議

前期の活性化協議会において「議会のICT化」について協議・検討を行ったが、公費支給のタブレット端末導入については見送りとした経緯がある。

これまで、ラインワークス、サイドブックスを導入するとともに、新庁舎整備にあわせてWi-Fi環境が整備され、安定したネットワーク環境となったこと、また、議員の中でタブレットを導入したいという要望があったことから、改めて、タブレット導入の検討について、協議したい。

## ③ 音声認識システムの活用

聴覚障害者の聞こえを支援する取組として、音声をリアルタイムで文字表示する「音声認識システム」を導入することについて協議したい。

## 3 定例会の運営日程の検討について

- ・ 「委員会機能の充実」や「委員会中継の実施」と関連するもの。
- ・ 現在、5つの常任委員会を同時開催としており、市民が傍聴できるのは1つの委員会のみ。今後、委員会の生中継を実施する場合に、市民が視聴できるのも1つの委員会のみとなる。
- ・ 議員も、同時開催では、自分が所属している常任委員会以外での議論を、直接知ることができない。
- ・ より市民に開かれた議会、より充実した議会活動につなげるため、「常任委員会の分散開催」について、検討、協議したい。
- ・ 「常任委員会の分散開催」は、定例会の運営日程に影響を与えることから、その検討にあたっては、「一般質問のあり方も含めた、定例会の運営日程全体についての検討」が必要になると考える。